DIALOG(R) File 351:Derwent WPI (c) 2002 Thomson Derwent. All rts. reserv.

009445569 \*\*Image available\*\*
WPI Acc No: 1993-139088/\*199317\*

XRPX Acc No: N93-106355

Digital copying machine integral with facsimile - has line printing and filing units connected to function controller which conditions signal transfer route acc rding t connection of unit NoAbstract

Patent Assignee: RICOH KK (RICO )

Number of Countries: 001 Number of Patents: 002

Patent Family:

Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Week JP 5075768 19930326 JP 91265268 199317 B A Α 19910917 JP 3124329 B2 20010115 JP 91265268 19910917 200106 Α

Priority Applications (No Type Date): JP 91265268 A 19910917

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

JP 5075768 A 5 H04N-001/00

JP 3124329 B2 4 H04N-001/00 Previous Publ. patent JP 5075768

Abstract (Basic): JP 5075768 A

Dwg.1/1

Title Terms: DIGITAL; COPY; MACHINE; INTEGRAL; FACSIMILE; LINE; PRINT; FILE; UNIT; CONNECT; FUNCTION; CONTROL; CONDITION; SIGNAL; TRANSFER; ROUTE;

ACCORD; CONNECT; UNIT; NOABSTRACT

Derwent Class: T01; W02

International Patent Class (Main): H04N-001/00

International Patent Class (Additional): G06F-003/00; H04N-001/41

File Segment: EPI

Manual Codes (EPI/S-X): T01-C07; T01-H07C; W02-J03A3; W02-J03A7; W02-J09

		•				
N.		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
	200 200 800 800 800 800 800 800 800 800					**
	· .	· 		ž		
			*.		·	
			<u>.</u>	+		
		•				
						· · ·
	,		*		* -	•

(19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平5-75768

(43)公開日 平成5年(1993)3月26日

(51) Int.Cl.5

識別記号 庁内整理番号 FΙ

技術表示箇所

H04N 1/00 G06F 3/00 107 A 4226-5C

8323-5B

## 審査請求 未請求 請求項の数4(全 5 頁)

(21)出願番号

(22)出顧日

特願平3-265268

(71)出願人 000006747

株式会社リコー

平成3年(1991)9月17日

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

(72) 発明者 藤岡 卓郎

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式

会社リコー内

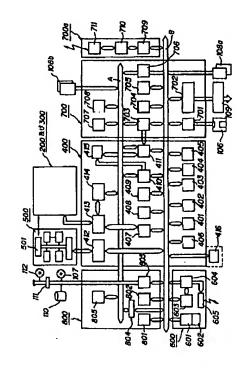
(74)代理人 弁理士 酒井 宏明

#### (54) 【発明の名称】 デジタル複合機

## (57)【要約】

【目的】 複数のユニットの機能に応じて出力される各 **信号に対応した高速或いは通常のデータ圧縮伸長処理を** 選択的に実行可能にする。また、高速処理が要求される 信号にあっては、高速処理を選択的に実行可能にする。

【構成】 基本制御ユニット400内に第1のデータ圧 縮伸長回路(CEP)410を装備し、基本制御ユニッ ト400に接続されたプリンタ機能ユニット800内に 第1のデータ圧縮伸長手段410に比較して高速処理が 可能な第2のデータ圧縮伸長回路 (CEP) 804を装 備したデジタル複合機において、基本制御ユニット40 0は、各ユニット間にて伝送される信号が高速処理を必 要とすると判断したとき、第2のCEP804を選択し て信号処理を実行する。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 コピー機能ユニット、オン/オフライン 機能ユニット、ファイル機能ユニット、ファクミリ機能 ユニット等を選択的に接続して動作制御する基本制御ユ ニットを備えたデジタル複合機において、前記基本制御 ユニットは、選択された前記各機能ユニットの接続状態 を判断し、前配各ユニット間にて伝送される信号に対し て最適な処理を実行するように前記信号の前記各ユニッ ト間における伝送径路を選択することを特徴とするデジ タル複合機。

【蔚求項2】 前記基本制御ユニット内に第1のデータ 圧縮伸長手段を装備し、前記基本制御ユニットに接続さ れたファイル機能ユニット内に前記第1のデータ圧縮伸 長手段に比較して高速処理が可能な第2のデータ圧縮伸 長手段を装備したデジタル複合機において、前記基本制 御ユニットは、前配各ユニット間にて伝送される信号が 高速処理を必要とすると判断したとき、前配第2のデー 夕圧縮伸長手段を選択して信号処理を実行することを特 徴とする請求項1のデジタル複合機。

【請求項3】 前記オン/オフライン機能ユニット内に 20 信号の高速処理手段を装備したデジタル複合機におい て、前記基本制御ユニットは、前記各ユニット間にて伝 送される信号が高速処理を必要とすると判断したとき、 前記高速処理手段を経由して信号処理を実行することを 特徴とする請求項1のデジタル複合機。

【請求項4】 前記高速処理手段が、ペクターフォント アクセラレーターであることを特徴とする請求項3のデ ジタル複合機。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、コピー機能ユニット、 オン/オフライン機能ユニット、ファイル機能ユニッ ト、ファクシミリ機能ユニット等を選択的に接続して動 作制御する基本制御ユニットを備えたデジタル複合機に 関し、特に、各ユニット間にて伝送される信号に対し最 適な処理を実行するデジタル複合機に関する。

#### [0002]

【従来の技術】従来、コピー機能ユニット、オン/オフ ライン機能ユニット、ファイル機能ユニット、ファクシ ミリ機能ユニット等を備えた複合機においては、装置コ 40 ストを低下させるため、或いは装置の小型化を促進する ために同一動作を実行する回路素子、例えば、データ圧 縮伸長回路(CEP)は重複設置が避けられ、一般的に 1つだけ安価なデータ圧縮伸長回路を標準装備し、該デ 一夕圧縮伸長回路にて上記全てのユニット間にて伝送さ れるデータ信号の圧縮/伸長処理を均一速度で実行して いた。

【0003】同様に、上記オン/オフライン機能ユニッ トにおける信号の処理に関しても、その処理速度は均一 化され、特に高速処理手段を設けず、高速処理が要求さ 50 伝送される信号が高速処理を必要とすると判断したと

れる信号にあっても、その他の信号と同一の速度にて処 理されていた。

#### [0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記に 示されるような複合機にあっては、同一動作を実行する 回路素子、例えば、データ圧縮伸長回路 (CEP) の重 複設置が回避されるため、複数のユニットの機能に応じ て出力される各信号に対応したデータ圧縮伸長処理が実 行できないという問題点があった。例えば、有料電話回 10 線を使用して送信処理を実行するため、高速処理が要求 されるファクシミリ機能ユニットの動作に関連するデー 夕圧縮伸長処理が通常の速度で処理されることにより、 大量にデータを電話回線へ送出する場合、ユーザに対し 多大な損失を与えてしまうという問題点があった。

【0005】また、上記オン/オフライン機能ユニット における信号の処理に関しても、何ら信号の高速処理手 段を設けず、その処理速度は均一化されているため、高 速処理の要求に応じられないという問題点があった。

【0006】本発明は上記に鑑みてなされたものであっ て、複数のユニットの機能に応じて出力される各信号に 対応した高速或いは通常のデータ圧縮伸長処理を選択的 に実行可能にすることを第1の目的とする。

【0007】また、オン/オフライン機能ユニットにお いて、信号の高速処理手段を設けて状況に応じて高速処 理が要求される信号にあっては、高速処理を選択的に実 行可能にすることを第2の目的とする。

## [0008]

【課題を解決するための手段】本発明は、上記の目的を 達成するために、コピー機能ユニット、オン/オフライ 30 ン機能ユニット、ファイル機能ユニット、ファクミリ機 能ユニット等を選択的に接続して動作制御する基本制御 ユニットを備えたデジタル複合機において、前記基本制 御ユニットは、選択された前記各機能ユニットの接続状 態を判断し、前配各ユニット間にて伝送される信号に対 して最適な処理を実行するように前記信号の前記各ユニ ット間における伝送経路を選択するデジタル複合機を提 供するものである。

【0009】また、前配基本制御ユニット内に第1のデ 一夕圧縮伸長手段を装備し、前記基本制御ユニットに接 統されたファイル機能ユニット内に前記第1のデータ圧 縮伸長手段に比較して高速処理が可能な第2のデータ圧 縮伸長手段を装備したデジタル複合機において、前記基 木制御ユニットは、前記各ユニット間にて伝送される信 号が高速処理を必要とすると判断したとき、前記第2の データ圧縮伸長手段を選択して信号処理を実行すること が望ましい。

【0010】また、前記オン/オフライン機能ユニット 内に信号の高速処理手段を装備したデジタル複合機にお いて、前記基本制御ユニットは、前記各ユニット間にて

3 き、前記高速処理手段を経由して信号処理を実行するこ とが望ましい。

【0011】また、前記高速処理手段が、ペクターフォ ントアクセラレーターであることが望ましい。

[0012]

【作用】本発明によるデジタル複合機は、選択された各 機能ユニットの接続状態を判断し、各ユニット間にて伝 送される信号に対して最適な処理を実行するように、信 号の各ユニット間における伝送経路を選択する。

【0013】また、高速処理可能なデータ圧縮伸長手段 10 と、通常のデータ圧縮伸長手段とを備え、各ユニット間 にて伝送される信号が高速処理を必要とすると判断した とき、高速処理可能なデータ圧縮伸長手段を選択して信 号処理を実行する。

【0014】また、オン/オフライン機能ユニット内に おいて、各ユニット間にて伝送される信号が高速処理を 必要とすると判断したとき、ベクターフォントアクセラ レーターを経由して信号処理を実行する。

[0015]

【実施例】以下、本発明の一実施例を添付図面を参照し 20 て説明する。図1は、本発明によるデジタル複合機の具 体的構成を示すプロック図である。但し、コピー機能ユ ニット200及び第1の操作ユニット300は、従来の 技術と同様であるので詳細を省略し、プロック200及 び300と記載する。

【0016】基本制御ユニット400は、CPU401 と、基本制御における基本制御プログラムを格納したR OM402と、基本制御に使用するデータ等を格納した RAM403と、16ドット漢字を生成するCGROM 404と、CPUイペント監視用のシステムタイマー4 30 05と、割り込みコントローラ406と、コピー機能ユ ニット200との交信に使用するUART (通信部) 4 07と、拡張コピー機能等で使用する90度、180 度、270度画像回転用LSIである回転プロセッサ4 08と、システムパス側のDMAコントローラ409 と、一般的な画像圧縮/伸長用のLSIであるCEP4 10と、イメージパス調停回路であるパスアービター4 11と、第2の操作ユニット500との交信用の双方向 セントロニクス I / F 4 1 2 と、イメージデータの入出 と、イメージ記憶用メモリであるページパッファ(メモ リ) 414と、イメージパス側のDMAコントローラ4 15と、デバック用のRAM通信ポート416とを備え ている。尚、図中のAはイメージパス、Bはシステムパ スを示している。

【0017】第2の操作ユニット500は、前述した第 2の操作表示部102の制御を行うものであり、CPU 501と、タッチパネル102aのタッチセンサをコン トロールするタッチセンサコントロール部や、タッチパ 示制御部や、基本制御ユニット400との交信用の双方 向セントニクスI/F等を備えている。

【0018】ファクシミリ機能ユニット600は、ファ クシミリ制御用のROM601と、バッテリーでバック アップされたRAM602と、ファクシミリ通信制御用 CPU603と、ファクシミリ送信する原稿データを一 時メモリに蓄えてから送信(所謂、メモリ送信)する場 合に使用する一時記憶用RAM (SAFメモリ) 604 と、公衆回線接続コントローラであるCCU605とを 備えている。換言すれば、ファクシミリ機能ユニット6 00には、ファクシミリ送受信に必要な通信関係の素子 のみが組み込まれており、ファクシミリ装置の行う画像 処理(例えば、画像圧縮/伸長)部分に関しては各機能 の共通部分として基本制御ユニット400内に組み込ま れている。従って、システムパスBを介してファクシミ り機能ユニット600と基本制御ユニット400とを接 統することにより、ファクシミリ機能に必要な制御部が 構成されることになる。

【0019】オン/オフライン機能ユニット700は、 オフライン入力(ここでは、3、5インチのフロッピー ディスク)を行うためにフロッピーディスクドライブ1 06を制御するフロッピーディスクコントローラ701 と、セントロニクスRS-232C用コネクタ109を 介してオンライン入力を行うためのオンラインプリンタ 一用I/F702と、CGROM転送用コントローラ7 03と、プリンターコントロール用制御ROM704 と、プリンターコントロール用制御RAM705と、ア ウトラインフォントカード用のフォントカードデッキ1 08 aからペクターフォントを入力する際に使用するペ クターフォント高速処理用アクセラレーター706と、 56ドット漢字を生成するCGROM707と、オンラ インプリンター制御用のオプション追加メモリ708と を備えている。換言すれば、オンノオフライン機能ユニ ット700には、オン/オフラインプリンター機能に固 有な素子のみが組み込まれており、その他の必要な部分 に関しては各機能の共通部分として基本制御ユニット4 00内に組み込まれている。従って、イメージパスA及 びシステムパスBを介してオン/オフライン機能ユニッ ト700と基本制御ユニット400とを接続することに カインターフェースであるデジタル画像「/F413 40 より、オン/オフラインプリンター機能に必要な制御部 が構成されることになる。

> 【0020】また、オン/オフラインプリンター機能の **一つとして、LAN(ローカル・エリア・ネットワー** ク)によるオンライン出力があり、同様にオプション機 能として追加が可能である。 LAN用のオンライン機能 ユニット700aは、デュアルポートメモリ709と、 LAN制御用CPU710と、LANコントロールLS I 7 1 1 とを備えている。

【0021】ファイル機能ユニット800は、ファイル ネル102aの液晶表示部をコントロールするLCD表 *50* コントロール用RAM801と、ファイルコントロール

用ROM802と、SCS1コントローラ803と、高 性能の画像圧縮/伸長用LSIであるCEP804と、 画像拡大/縮小用LSI (ラインデータコンパータ) 8 05とを備えている。尚、ファイル機能ユニット800 には、SCSIコントローラ803を介して、光ディス クドライブ (光ディスクデッキ) 107が標準装備とし て増設接続され、更に、ハードディスクドライブ110 の増設や、コネクタ111を介してオプションで複数の 光ディスクドライブ112等を接続することが可能な構 成である。換言すれば、ファイル機能ユニット800に 10 は、ファイル機能に固有な素子のみが組み込まれてお り、その他の必要な部分に関しては各機能の共通部分と して基本制御ユニット400内に組み込まれている。従 って、イメージパスA及びシステムパスBを介してファ イル機能ユニット800と基本制御ユニット400とを 接続することにより、ファイル機能に必要な制御部が構 成されることになる。

【0022】以上の構成において、各種機能ユニットか ら、或いは各種機能ユニットへ入出力される画像データ 該画像データ信号の行き先、処理内容が判断され、伝送 径路の選択が実行される。例えば、電話回線を利用して 画像データを送受信するファクシミリ機能ユニット60 0にあっては画像データ信号に対する画像圧縮伸長処理 を迅速に実行する必要性があるため、画像データ信号を ファイル機能ユニット800内部に装備されているCE P804において処理を実行する。その他、特に高速の 画像圧縮伸長処理が要求されない画像データ信号にあっ ては基本制御ユニット400内に装備されている一般的 なCEP410にて処理を実行する。

【0023】また、更に画像データ信号に対し高速処理 が要求されると、基本制御ユニット400のCPU40 1は、画像データ信号をオン/オフライン機能ユニット 700に装備しているペクターフォントアクセラレータ ー706により高速処理を実行し、全体的に高速の信号 処理を実現する.

[0024]

【発明の効果】以上説明したように本発明によるデジタ ル複合機にあっては、コピー機能ユニット、オンノオフ ライン機能ユニット、ファイル機能ユニット、ファクミ リ機能ユニット等を選択的に接続して動作制御する基本 制御ユニットを備えたデジタル複合機において、前記基 本制御ユニットは、選択された前記各機能ユニットの接 統状態を判断し、前記各ユニット間にて伝送される信号 に対して最適な処理を実行するように前記信号の前記各 ユニット間における伝送径路を選択する、例えば、前記 基本制御ユニット内に第1のデータ圧縮伸長手段を装備 し、前記基本制御ユニットに接続されたファイル機能ユ ニット内に前記第1のデータ圧縮伸長手段に比較して高 速処理が可能な第2のデータ圧縮伸長手段を装備したデ ジタル複合機において、前記基本制御ユニットは、前記 各ユニット間にて伝送される信号が高速処理を必要とす ると判断したとき、前配第2のデータ圧縮伸長手段を選 択して信号処理を実行するため、複数のユニットの機能 信号は、基本制御ユニット400内のCPじ401にて 20 に応じて出力される各信号に対応した高速或いは通常の データ圧縮伸長処理が選択的に実行可能となる。また、 信号の高速処理手段を設け、状況に応じて高速処理が要 求される信号にあっては、高速処理が選択的に実行可能 となる。

6

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるデジタル複合機の具体的構成を示 すプロック図である。

### 【符号の説明】

400 基本制御ユニット

401 CPU 600 ファクシ

410 CEP

ミリ機能ユニット 700 オン/オフライン機能ユニット

706 ペクターフォントアクセラレーター

800 ファイル機能ユニット 804 高性能C

EΡ

[図1]

